



コロナ禍の日常で……

1 PTA授業参観・総会等の中止について

県の新型コロナウイルス感染警戒レベル3への引き上げと、大仙保健所管内（仙北市・大仙市・美郷町）で、連日、新型コロナウイルス感染症陽性者が確認される状況を受けて、校区内の小学校と協議した結果、4月21日に開催を予定していた、PTA授業参観・総会等の中止という苦渋の決断をしました。生徒の日常の学校生活や活動の様子をご覧いただけなかったことを、本当に残念に感じております。

また、学年役員の選出等でもご迷惑をおかけしておりますが、生徒の安全・安心を守るための決定であったことをご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

2 春季体育大会の無観客開催について

今月、24日から開催される各種春季体育大会は、新型コロナウイルス感染症感染予防対策のため、選手及び大会関係者のみの参加による無観客での開催が決定されました。

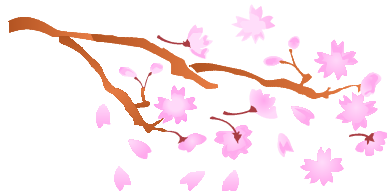
一時、県の新型コロナウイルス感染警戒レベルが引き上げられたことで、会場となっている社会体育施設の使用が制限される状況にもなり、大会の開催自体が危ぶまれました。

しかし、可能な限り選手に活動の場を提供したいという関係自治体の特別な配慮で、入場者を制限した上での大会開催を認めていただきました。

こちらも、昨年度の新人総体以降、コツコツと練習を積み重ねてきた生徒たちの活躍の様子を、保護者の皆さま方に直接ご覧いただくことができず残念でなりません。

無観客開催に至る経緯をご理解いただくとともに、選手が万全の状態ですべての大会に臨めるよう、ご家庭における感染予防対策の継続と、体調管理にご支援をお願いします。

6月の郡市総体は、保護者の皆さま方の応援を受けながら開催できることを、共に願いながら……。



全校記念写真を撮影しました！

桜花爛漫の4月20日、桧木内川堤で2年振りに全校記念写真を撮影できました。角館の春を象徴する満開の桜の下で、生徒も職員も笑顔に満ちあふれていました。全校での撮影後、学級写真も撮影しました。

新型コロナウイルス感染症感染予防のため、写真撮影後の散策は控えましたが、満開のベストタイミングで、他の学校にはない、角中独自の行事を実施できたことは大きな喜びです。

コロナ禍で「桜の案内人」等の活動ができないことは残念ですが、生徒たちにとっては、ふるさと角館がもつ自然美を体感できた一日になったと思います。今はもちろん、将来も、自分が育った町の素晴らしさを誇りに思い、広く他に発信できるように育ってほしいと願っています。

また、道中、桜まつりを陰で支えてくださっている警備員の方々や、密集を避けるため堤の遊歩道を一方通行にしている工夫などに触れられたことも、生徒たちにとっては貴重な体験になったと思います。

5月26日には、2年生が大曲支援学校中学部の生徒と協働で、地域の宝である桧木内川堤の桜を守るために、施肥作業を行う予定です。

コロナ禍ではありますが、この後も、「ふるさとを愛し、未来の地域や社会を支える意欲と高い志」を育むために、「ふるさと角館のよさ」に触れる活動を積極的に継続していきます。

自分の命を守るために

19日の夕方、由利本荘市内で国道を横断中の中学校2年生女子生徒が、路線バスにはねられて死亡するという痛ましい事故が発生したことは、新聞等報道でご承知のことと思います。

この後の大型連休中には、観光客による車両の増加が見込まれます。日常の登下校はもちろん、外出時の交通安全には細心の注意が必要です。

自分の命を自分で守るための行動について、ご家庭でも話題にしてくださいませようお願いします。